

2023年1月25日

各位

会社名 株式会社 マツモト
代表者名 代表取締役社長 松本 大輝
(コード：7901、東証スタンダード)
問い合わせ先 取締役管理本部長 徳永 和敏
電話 093-371-0298

Web3.0 サイト **ShinoVi** のサービス開始について

2022年11月24日に開示致しました「Web3.0 事業への参入について」について、サービス内容と開始予定日を決定致しましたので、お知らせいたします。

1. Web3.0 サイト **ShinoVi** のサービス開始について

2023年2月6日に、当社サイト **ShinoVi** をリリースするとともに、コンテンツをNFT化^(※1)するクリエイターの募集を開始します。

(※1) NFT とは、偽造不可能な鑑定書・証明書付きのデジタルデータのこと。

2. **ShinoVi** の機能について

ShinoVi はコンテンツをNFTにする機能と、NFT化されたコンテンツを交換するマーケットプレイスの機能を兼ね備えており、あらゆるコンテンツをNFT化して販売することができます。クオリティを維持するために、コンテンツをNFT化するクリエイターや、NFT化されたコンテンツを販売することができるユーザーは許可制とします。

3. **ShinoVi** の特長について

ShinoVi のブロックチェーン^(※2)は、イーサリアムブロックチェーン^(※3)と互換性を持ったPolygon(ポリゴン)を使用しており、これにより、世界中のWeb3.0のウェブサイトとの互換性を可能にし、クリエイターは自身のコンテンツを世界中に展開することが可能になります。

(※2) ブロックチェーンとは、過去からの取引履歴を暗号技術によって1本の鎖のようにつなげ正確な取引履歴を維持しようとする技術のこと。

(※3) イーサリアムには取引履歴が記載される台帳に契約の条件などの情報を加えて管理する機能(スマートコントラクト)が導入されている。

4. β版のサービスについて

2023年2月6日に開始するサービスは、コンテンツを制限したβ版のサービス開始を予定しております。

当社のWeb3.0のビジネスは、「日本のコンテンツを海外ユーザーに向けて発信していくこと」を理念としており、日本の地方独自のコンテンツや、特色あるコンテンツを日本在住のユーザーも含めた海外ユーザーに向けてプロモーションしていきます。

β版では一律に日本各地のコンテンツのNFT化を推進するのではなく、弊社の地元（九州・福岡）のコンテンツからスタートする予定です。

β版の運用は本年3月頃までの予定です。ユーザーの反応を見ながら機能の改良を加え、コンテンツの範囲を拡大した正式版に移行する予定です。

5. 今後の見通し

ユーザーがコンテンツをNFT化する際と、NFT化したコンテンツを交換する際に当社が課金することで、収益を得るビジネスモデルを構築します。サイトの機能拡大に伴いユーザー数と、NFT化され、交換されるコンテンツが増加することを見込んでいますが、現時点においては、今期末までに当社の業績に与える影響は軽微と見込んでおり、2022年6月8日に公表した2023年4月期の業績予想を据え置くこととさせて戴きます。

6. ShinoViのURLについて

ShinoViのURLは別途、会社HPにて公表いたします。

(ご参考) Web3.0 サイト **ShinoVi** のイメージ



以上